

令和2年3月定例教育委員会会議録

令和2年2月25日 定例熊谷市教育委員会を教育委員会室に招集する。

- 出席者
野原 晃、加藤 道子、齋藤 洪太、西山 富由紀、大石 聡一
- 出席事務局
 - 教育次長 小林 教子
 - 教育総務課長 田島 斉
 - 教育総務課
 - 施設管理担当副参事 田谷 憲司
 - 教育総務課
 - 保健給食担当副参事 馬場 伸夫
 - 学校教育課長 渋谷 昌美
 - 社会教育課長 鶴田 敏男
 - 社会教育課文化財保護・
 - 市史編さん担当副参事 吉野 健
 - 中央公民館長 森田 安彦
 - 文化センター所長 田中 博
 - 教育総務課副課長 長島 千恵
 - 教育総務課主任 吉場 美和

13時30分 3月定例教育委員会開会

教育長から、令和2年3月定例熊谷市教育委員会の開会の宣言があった。

教育長から、傍聴希望者がいないことの確認があった。

2月定例教育委員会の会議録については出席委員全員の承認を得た。

教育長が、本日の会議の会議録の署名人に、加藤委員を指名した。

教育長から、追加報告第3－6号「教育長職務代理者の指名について」と追加議案第15号の提出があることが報告された。

また、議案第11号から第15号は人事案件又は政策形成過程の案件となるため、いずれも非公開としたい旨の発議があり、出席委員全員が賛成し、非公開で行われることに決定した。

日程第1（報告第3－1号）寄附申出について

まず、教育総務課長から、令和2年1月11日から令和2年2月10日までに、ふるさと納税で「熊谷教育の推進のため」として、3件、計3万5千円の寄附申出

があったとの報告があった。

次に、文化センター所長から、妻沼図書館に書籍19冊と、熊谷図書館に美術品として森田恒友作の掛軸等3点、歴史資料として直実公出陣之御影等6点の寄附申出があったとの報告があった。

日程第1（報告第3－2号）3月教育委員会行事予定について

教育総務課長から、2月27日（木）に3月市議会定例会が開会するとの報告があった。また、3月臨時教育委員会は3月31日（火）に、4月定例教育委員会は、翌4月1日（水）に行われるとの報告があった。

なお、今後の予定として、令和2年度埼玉県市町村教育委員会連合会総会が、5月13日（水）川口総合文化センターリリアで開催されるとの報告があった。

中央公民館長から、3月7日、8日に予定されていた公民館まつりについて中止の報告があった。

日程第1（報告第3－3号）3月市議会定例会における教育委員会関連の議案の概要について

教育総務課長から、市議会における教育委員会関連の議案について報告があった。まず、補正予算の歳出については、国の補正予算及び当初予算追加内定分へ対応するため翌年度事業を前倒しして計上するもので、小中学校の校舎大規模改造事業とトイレ整備事業を実施するものであると説明がされた。次に、歳入については、歳出で説明をした、小中学校の校舎大規模改造事業及びトイレ整備事業の前倒しした分に係る学校施設環境改善交付金、ふるさと納税による寄附、小中学校の校舎大規模改造事業及びトイレ整備事業備の前倒し分の財源として借り入れる市債を、それぞれ計上するとの説明がされた。最後に、繰越明許費については、小中学校の大規模改造事業及びトイレ整備事業について国の補正予算等に対応するため翌年度事業を前倒しして行うことに伴い、全額繰越すことの説明がされた。

日程第1（報告第3－4号）令和2年度教育関係予算主要事業について

教育総務課長から、主要事業について報告があった。新規事業としては、多子世帯の経済的負担軽減のため、第三子以降の学校給食費を10月から無償化する、学校給食費第三子以降無償化事業を実施する旨が報告された。また、学力向上対策推進事業については補助員を、特別支援教育推進事業については支援員をそれぞれ増員して実施すること、小中学校ICT環境整備事業については、現在、小学校の6年生の普通教室と中学校の特別教室に電子黒板、指導者用コンピューター、実物投影機の3点を導入しているが、来年度は小学校の4・5年生と中学校の全学年の普通教室等に規模を拡大し、事業を実施すること等が報告された。

日程第 1（報告第 3－5号）公益財団法人熊谷市文化振興財団 令和 2 年度事業計画書について

社会教育課長から、公益財団法人熊谷市文化振興財団の事業計画書及び収支予算書については、3月市議会定例会において、地方自治法に基づき報告するもので、財団の理事会及び評議会において既に議決済みであるとの報告があった。

日程第 1（報告第 3－6号）教育長職務代理者の指名について

教育総務課長から、令和 2 年 4 月 1 日からの教育長職務代理者について、教育長の指名により、齋藤洪太委員が就任するとの報告があった。

日程第 2（議案第 7号）熊谷市教育委員会事務専決規程の一部を改正する訓令

教育総務課長から、熊谷市教育委員会事務専決規程について、令和 2 年度から導入される会計年度任用職員制度への移行に伴い、「臨時職員」を「会計年度補助職員」に変更すること、児童手当に移行した子ども手当について事務が今後見込まれなくなったことから「子ども手当」を削除することの 2 点について、文言整理を行うとの説明がされた。

（議案は原案どおり可決）

日程第 2（議案第 8号）熊谷市社会教育指導員規則を廃止する規則

日程第 2（議案第 9号）熊谷市集会所指導員規則を廃止する規則

社会教育課長から、一括して、これらの議案は、令和 2 年度からの会計年度任用職員制度の導入に伴い、現在、社会教育課においてこれらの規則に基づき勤務している指導員（非常勤の職員）につきましても、熊谷市会計年度任用職員へ移行するため、規則を廃止するものであると説明がされた。

なお、指導員の職名は「社会教育指導員」とし、職務については、熊谷市教育委員会事務局組織規則に規定する分掌事務でのうち所属長が命じた事務とすることが説明された。

（議案は原案どおり可決）

日程第 2（議案第 10号）熊谷市地域公民館に係る地域館長等設置要綱

中央公民館長から、来年度より地域公民館の館長と主事の任用方法等が変更となることに伴い、職務、任期、服務等を要綱で定めるとの報告があった。

第 1 条から第 10 条で、趣旨、職務、委嘱方法、任期、服務、勤務時間等、謝金、災害補償、解職等の各事項を規定していることが説明された。

（議案は原案どおり可決）

(その他) 後援等承認決定した事業一覧について

教育総務課長から、令和2年1月16日から令和2年2月15日までに、後援等承認決定した事業が11件あったとの報告があった。

(その他) 新型コロナウイルス感染症に係る小・中学校の対応について

保健給食担当副参事から、新型コロナウイルス感染症に係る小・中学校への対応として、文書による情報提供や通知、手洗い用アルコール消毒液及びマスクの配布等について報告がされた。また、学校における状況調査では、アルコール消毒液の利用状況調査、中国への渡航歴のある児童生徒の健康状態に関する調査を実施し、調査時点の状況について全員良好であったとの報告があった。

(質疑)

加藤委員から、中国から帰国した児童生徒は何人いたのかとの質問があり、保健給食担当副参事から、学校への調査の結果18名との回答があった。

日程第2 (議案第11号) ~ (議案第15号)

(非公開)

(議案は原案どおり可決)

他に報告はなく、教育長の宣言により、令和2年3月定例熊谷市教育委員会を閉会した。

(14時50分 閉会)

署名 教育長 野原 晃

委員 加藤 道子